

水元小合溜特定外来生物等防除の取り組み

1 特定外来生物等防除について

水元小合溜では、カミツキガメやスクミリンゴガイ等の外来生物が確認されています。

外来生物は在来生物の捕食をはじめ、生態系に被害を与える恐れがあります。

特定外来生物であるカミツキガメは、鋭い嘴と爪を有し自らの身に危険が迫った際には攻撃的になることから、人の身体に重傷を負わせる恐れがあります。また、重点対策外来種であるスクミリンゴガイも感染症の危険があることから、平成31年度よりこれら特定外来生物等の防除を行っております。

2 過年度の実績

種類	平成31年度	令和2年度
カミツキガメ（特定外来生物）	11	5
アカミミガメ等外来生物	652	70
スクミリンゴガイ（重点対策外来種）	40	5
マスカラット（特定外来種）	1	0

3 令和3年度特定外来生物等防除数

令和3年度に行った作業の結果は以下の通りです。

分類	種名	区分	6月	7月	8月	9月	10月	合計
爬虫類	カミツキガメ	特定		2		3	1	6
	アカミミガメ	緊急	52	134	42	62	64	354
	クサガメ	外来	9	19	2	15	6	51
	ハナガメ	特定		1				1
両生類	ウシガエル	特定	1	23	1	15	2	42
魚類	カムルチー	外来	2	23	5	5	2	37
	ブルーギル	特定	2	12	10	13	12	49
	タイリクバラタナゴ	外来		2	11	12	7	32
甲殻類	アメリカザリガニ	緊急	13	39	12	15	12	91
貝類	スクミリンゴガイ	特定		2				2

4 今後の作業について

令和4年度も4月より防除作業を行う予定です。